

小山三中コミュニティ・スクール通信

2024年6月28日 小山第三中学校学校運営協議会（コミュニティ・スクール）発行 第8号

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクール（CS）は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める法律に基づいた仕組みです。

小山第三中学校では市教育委員会の指定を受け、平成27年度から導入しています。これまでの成果として、読み聞かせボランティア、図書ボランティア、樹木伐採、防犯パトロール等を導入して学校の活動を支えてもらったり、学校評価を分析して、改善のための提言を行ったりしてきました。今年度も、PTAや地域ボランティアの代表と校長を含め9名の委員で様々な意見を出し合い、「地域とともにある学校づくり」を目指して話し合いや活動を行っていきます。

第1回協議会 6月17日（月）11:00～ 小山三中全会室

学校運営協議会 次第

- 1 令和6年度学校運営協議会委員任命
- 2 小山市学校運営協議会規則確認
- 3 自己紹介
- 4 本年度の学校運営協議会 会長互選
- 5 学校運営協議会長あいさつ
- 6 学校長あいさつ
- 7 協議
(1) 令和6年度学校運営基本方針の確認
(2) 昨年度の学校運営協議会の成果と課題
(3) 今年度の学校運営協議会の方向性の確認
(4) 今年度の予定

令和6年度コミュニティ・スクール組織

- | | |
|-----|--------------|
| 会長 | （前PTA会長） |
| 副会長 | （図書館ボランティア） |
| 委員 | （学識経験者・保護司） |
| 委員 | （大谷地区社教福祉CO） |
| 委員 | （元PTA本部役員） |
| 委員 | （PTA本部役員） |
| 委員 | （図書館ボランティア） |
| 委員 | （三支会） |
| 委員 | （小山三中校長） |

主な協議内容

- (1) 令和6年度 学校運営基本方針の確認
- (2) 昨年度の学校運営協議会の成果と課題
主な成果として
 - ・地域の施設「じゃあまたね」のシャッターにデザイン装飾する企画を開始した。
 - ・ひまわりの種の袋詰めなど、ボランティア等と学校をつなぐ活動ができた。
 - ・協力いただいている各種ボランティアの皆様の交流会を実施できた。
 - ・市商工会青年部に依頼し、複数業種の講師を招聘して「職業人らに聞く」が実施できた。主な課題として
 - ・「お助け隊」を組織できないか。
 - ・負担感を感じている保護者を支えるための方策ができないか。
 - ・誰かの負担が大きくなるのではなく、持続可能な事業を考えていく。
- (3) 今年度の学校運営協議会の方向性の確認
 - ・「お助け隊」は、今年度協議し、来年度から実施の方向で
 - ・ボランティア交流会を今年度どのように実施していくか

(4) 今年度の予定

- ・第2回 10月 1日（火）14:30～16:30
- ・第3回 12月 9日（月）14:30～16:30
- ・第4回 2月10日（月）14:30～16:30

ボランティア活動より

- ・6/12・19・20 図書ボランティア
- ・6/17・19・21 あいさつ運動



花の苗ボランティア
6月21日実施
ボランティア参加12人



読み聞かせボランティア
6月25日実施
ボランティア参加18人

ボランティアさんが読むお話を静かに聞きました。